

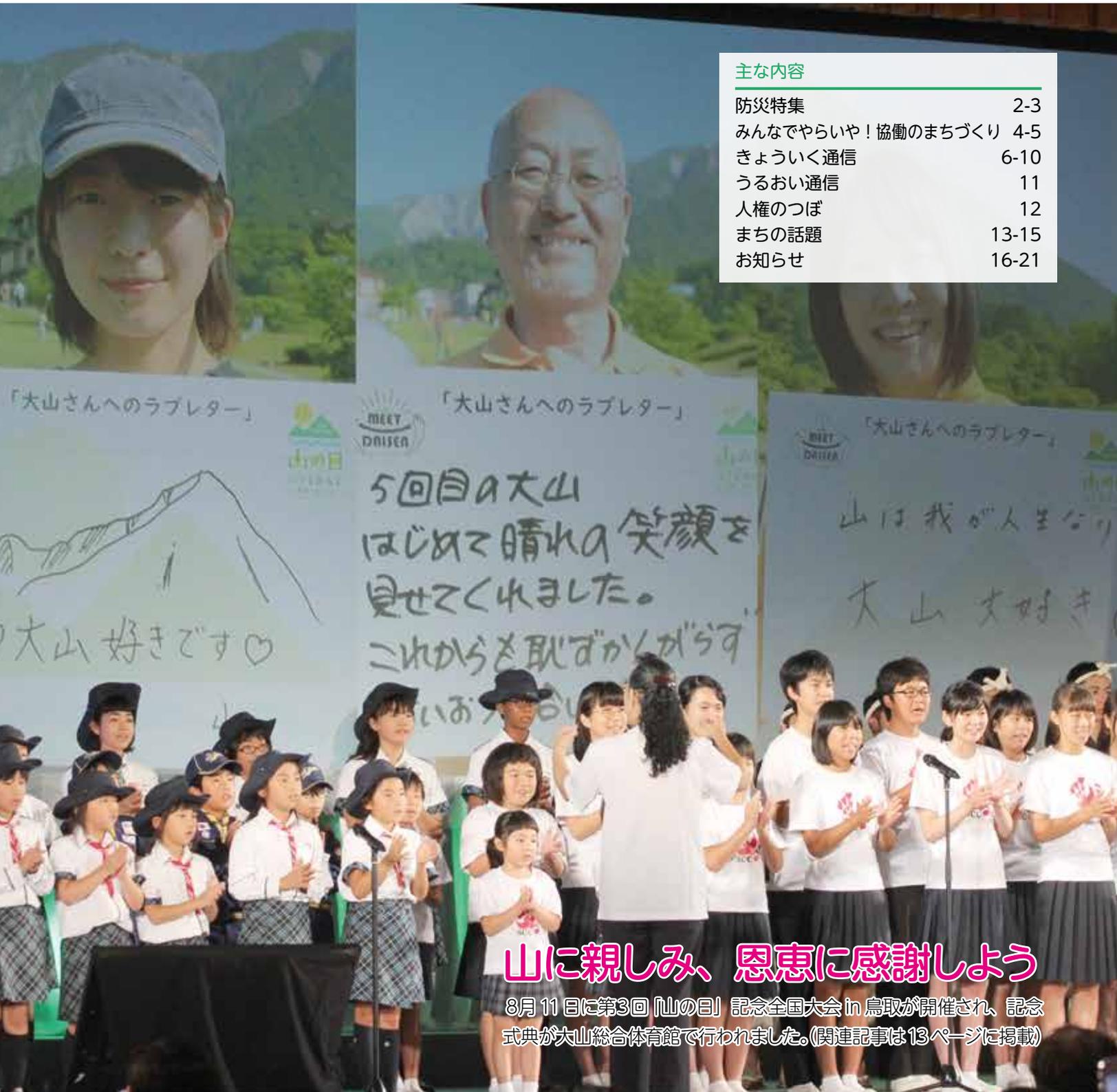
楽しさ自給率の高いまちへ

だい

広報
DAISEN

せん

2018
No.181
9



主な内容

防災特集	2-3
みんなでやらいや！協働のまちづくり	4-5
きょういく通信	6-10
うるおい通信	11
人権のつぼ	12
まちの話題	13-15
お知らせ	16-21

山に親しみ、恩恵に感謝しよう

8月11日に第3回「山の日」記念全国大会 in 鳥取が開催され、記念式典が大山総合体育館で行われました。(関連記事は13ページに掲載)

防 災 特 集

早めの避難を

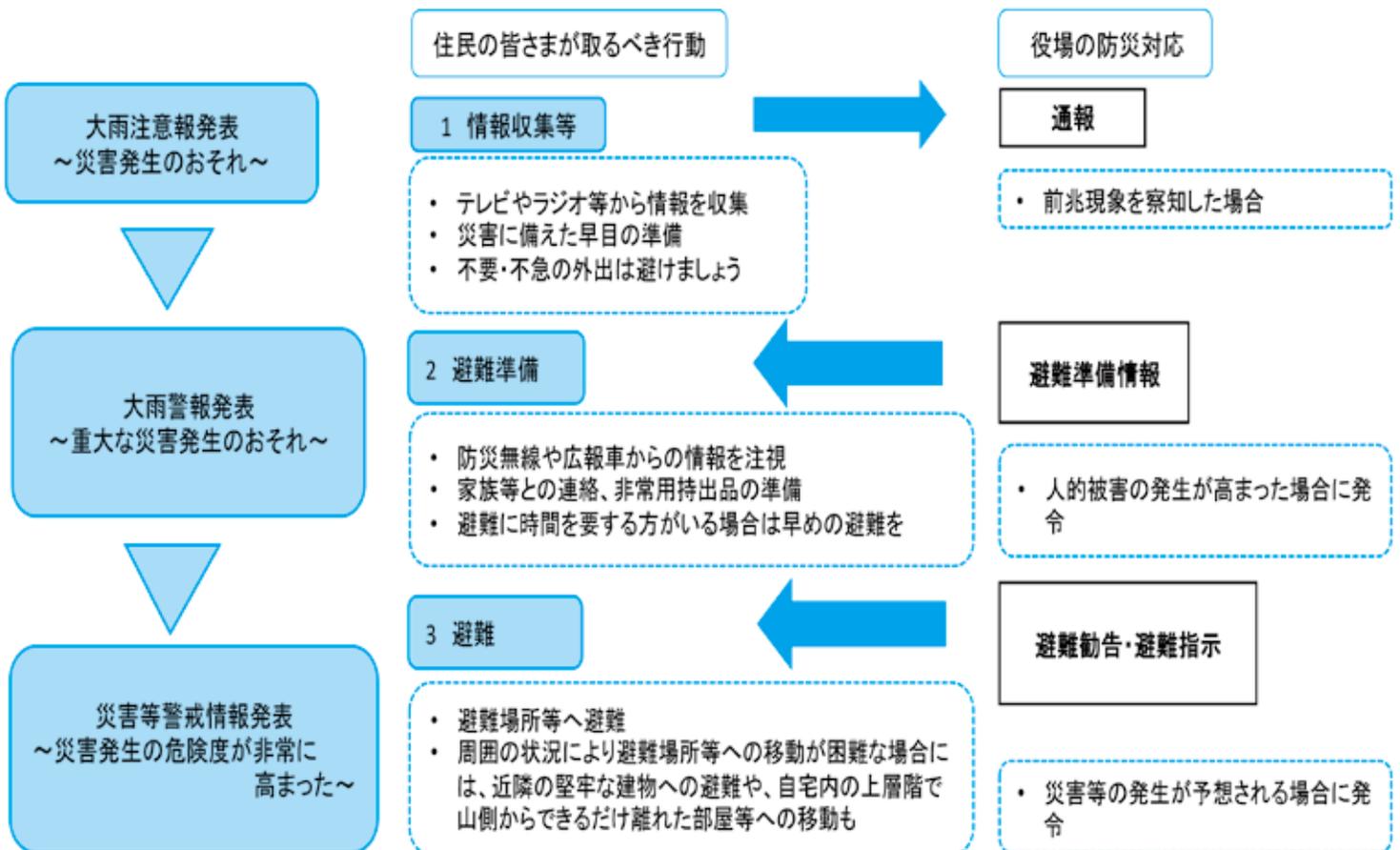
大雨、台風による災害から命を守るために

平成30年7月に発生した西日本豪雨災害では広島・岡山県を始め、県内でも多くの自治体で甚大な被害が発生し、多くの尊い命が失われたほか、住宅浸水等の被害に見舞われました。幸い、大山町に被害はありませんでしたが、これから台風が発生する時期を迎え、大山町でも同様の災害に見舞われるおそれがあります。

そこで、いざというときのために、普段から家庭や集落等で心がけておきたいことや準備しておくことについてお知らせします。災害への備えにお役立てください。

平成30年7月 西日本豪雨災害による浸水被害

「避難勧告等が発表された際の行動」





◆ズボンに避難

したらいいの？

災害が起きた時の避難場所を知っていますか。平時から、避難場所や避難場所までの経路に危険な場所がないか確認しましょう。

また、家にいるとき、職場や学校にいたときに被災した場合の避難場所も確認しましょう。

「ハザードマップが便利です」

町では、災害が発生したときの避難場所や日ごろの備えに役立つよう「防災ガイド&マップ」「津波ハ

非常持ち出し品・備蓄品を備えよう

災害が起こったら、水道や電気・ガスといったライフラインが使えなくなったり、食料や薬などが簡単に手に入らなくなったりします。

被災したら何が必要か、乳幼児、妊婦、高齢者、ペットなど家族構成によって備えるものはさまざまです。想像して優先順位をつけて準備しましょう。

チェックリスト

非常持ち出し品（例）

- 飲料水・非常食
- 預金通帳・印鑑・現金
- 救急セット
- ヘルメット
- 軍手
- 懐中電灯
- 衣類・タオル
- 携帯ラジオ・予備電池
- マッチ・ろうそく

非常備蓄品（例）

- 飲料水（1人あたり3リットル×3日分）
- ご飯（アルファ米）
- 缶詰・レトルト品・チョコレートなど
- 下着・衣類
- 携帯トイレ
- トイレットペーパー

「ガイドマップ」を作成し、各戸に配布しています。また、町のホームページからもダウンロードすることができます。

◆災害の情報収集に

備えよう

自分の命を守るためには、いち早く最新の状況や避難情報を知ることが大切です。

- テレビ・ラジオ
- 大山町ホームページ
- 防災行政無線

ぜひ、登録を！

「その他にも」

- 鳥取県の防災情報「安心トリピーメール」
- Yahoo! 防災速報など

◆外に出るのが危険なら、

『垂直避難』を

雷をともなった猛烈な雨が降っている場合や、すでに道路の浸水が始まっている場合は、特に夜間では

「非常持ち出し品」は防災バッグなどにまとめておいて、避難するときにさっと持ち出すもの。「非常備蓄品」は後から使ったために家に備蓄しておくもの。



外に出て避難所へ移動することがかえって危険なこともあります。その場合は、家の2階以上に避難をお願いします。土砂災害危険地域では、山の斜面から離れた2階の部屋に移動することで、リスクを軽減することができます。

早めに避難所への避難が原則ですが、それが難しい場合には、「垂直避難」を心がけてください。

◆問い合わせ先 総務課

☎0859・54・5201



まちづくり大山が整備した坊領川で児童が川遊び（7月）

みんなでやらいや！ 協働のまちづくり

今月は「まちづくり大山」と「かくわの郷庄内」です。

『まちづくり大山』
より楽しく、安心なまちづくりを目指して

地域自主組織「まちづくり大山」は大山小学校校区の住民で組織され、大山農村環境改善センターに拠点を構えて活動しています。設立から4年を迎えました。

主な活動として、昨年、日本海新聞のふるさと大賞をいただくきっかけになった住民の共助での生活支援「おたすけ隊」をはじめ、高齢者向け健康塾、大山古道（坊領道）や孝霊山の登山道整備と、それを活用したウォーキングや登山などのイベント企画・運営、安心して暮らせるための防災訓練、仁王堂公園の維持管理などを行っています。

今年には運営委員の発案で、子どもたちが自然に触れる機会を増やそうと、坊領川の整備を大山地区の皆さんの協力で行いました。坊領川は、とてもいい遊び場になりました。大山保育所園児の外遊びや大山小学校低学年の生活科の授業で活用されています。

他にも鳥取大学医学部・地域医療学講座と連携し、集落への出張健康講座を計画するなど、地域に根差した活動を広げていきます。

また、日本財団や鳥取県の協力で、住民の共助による高校生の通学支援や、家でも学校でもない、新たな子どもの居場所づくりにも取り組んでいます。

地区に住む皆さんのご協力あつてのまちづくり活動です。これからもご支援をよろしく願います。

【健康塾】コーカラ健康塾

毎週金曜日 10時～

*初回体験無料



▲みんなで楽しく元気・生きがい・健康づくり

◆問い合わせ先

まちづくり大山 事務局

☎0859・57・4672

『かくわの郷庄内』
集いつながる
我がまち庄内

地域自主組織「かくわの郷庄内」(古御堂)は「まちづくり庄内地区会議」の活動を経て平成26年11月に設立しました。

当初より、まちづくりの指針となるテーマ設定にこだわり、「集いつながる 我がまち庄内」(秀峰大山と日本海から学び、勇気あふれる、強い絆のまちづくり) (旧庄内小学校の校歌の歌詞から)を決め、まちづくり計画に沿って事業を進めています。また、広報紙として「広報かくわ」を発行してきました。

「かくわ」とは天地・陰陽・和等の精神を伝統的に伝えてきた由緒ある紋章・文言です。拠点は旧庄内小学校で、南校舎の理科室を改装し、そこに事務局を置いています。総務部とイベント・環境・交流の3事業部制で活動しています。

代表的な事業は、唯一地区住民が集う運動会。これをさらに、発展・継続させようと「ふれあい健康まつり」と改称し事業を拡張しています。また、それに合わせて、ゆるキャラ(ふじでら)も作製しました。

昨年は、グラウンドの芝生化を実現し、約500名が参加するまでに成長しました。

今後はこの芝生を、グラウンドゴルフや軽スポーツ、子どもたちの遊び場として活用していく予定です。ぜひ、かくわの郷庄内にお越しください。



▲「喫茶かくわ」でおやつタイム



▲子どもたちを見守る「ふじでら」(中央)

◆問い合わせ先

かくわの郷庄内 メールアドレス
kakuwa-shonai @ sea.chukai.ne.jp

今年度事業

【喫茶かくわ】

月1回水曜日
200円でパン・飲み物の提供

【講習会】

料理講習など年4回

【グラウンド清掃】年2回実施

1回目…6月17日

2回目…9月16日予定

【1300年祭協賛ウォーク】

5月24日実施

【防災訓練】

6月17日実施

【壮年会】

6月24日実施

【盆踊り練習会】3回

6月17日・7月22日

9月16日

ふれあい健康まつりで披露

【海岸一斉清掃】

7月29日(大雀海岸のゴミ拾い)

【ふれあい健康まつり】

9月30日

【庄内地区クリーンウォーク】

平成31年3月に実施予定

シリーズ② 学力向上への道

わが校の学力向上の 取り組み



中山小学校

中山小学校では、学力向上のため、次のような取り組みをしています。

算数科を中心とした 授業づくり

本年度は、算数科を中心として、児童が進んで取り組み、わかる、できる授業づくりをめざしています。

算数の時間は、まず、児童に授業一時間の目標をはっきり持たせ、この時間に何を学ぶのか意識して学習に取り組ませるようにしています。問題に対して、自分の考えを、言葉や絵・図、式などを使ってノートに書いて考えます。そして、自分の考えと友達の考えを比べながら、よりよい考えを見つけしていきます。学習の終わりに、練習問題を解いて、一時間の学習で何がわかり、できるようになったのか振り返る場を設



けています。

また、児童一人一人に応じた指導も必要になるため、本校では、算数の時間は全学級で児童の発達段階や学習の実態等に配慮しながら、単元に応じて、一斉指導や複数の教師による指導、少人数指導などの指導体制も工夫しています。

その他にも、黒板の書き方の工夫やノートの使い方の指導、算数で学習した大切なことを教室掲示するなど、児童の算数の力が伸びるように様々な取り組みをしています。

算数科でつけた、自分で進んで考えたり、友達と協力して問題を解決したりする力を、他の教科でも生かし、意欲を持って学習に取り組むことで学力が向上すると考えています。

学力向上につながる家庭学習

計算力や漢字の書字力など基礎的な力が身に付くよう、月例テストを行っていきます。児童に問題を前もって知らせ、学校だけでなく、家庭学

習でもしつかり練習すると合格できるような意欲を高める工夫もしています。

また、家庭学習にしつかり取り組んでいるノートを参観日に併せて展示する「自学ノート展」も行っています。友達のノートを見て家庭学習の参考にする児童もいます。家庭学習をすることは、基礎的な力や、学習習慣が身に付き、学力向上につながると思っています。

読書活動の充実

朝の活動は、学校図書館で借りた本で読書をしています。さらに、教室には、国語や社会などの学習に関する本や町の図書館、県立図書館から借りた本も多く並んでいます。多様な本をすぐに手に取り、本に親しむことができます。読書活動は学力向上の大きな力となります。

家庭・地域の方の協力

総合的な学習の時間や社会・図工・書写などのゲストティーチャー、読み聞かせや音読会、マラソン大会、スキー教室、クラブ活動のボランティアなど様々な地域の方に来校していただいています。児童の体験や活動

の充実につながるとともに、豊かな心が育つ取り組みとなっています。

また、我が校では、「規則正しい落ち着いた生活が、学習に向かう姿勢を作る」と考えているので、PTAが中心となって「生活がんびり週間」を設け、家庭でもきまり正しい生活ができるよう、学校と一緒に取り組んでいます。

中山小学校では、学校教育目標「確かな学力と豊かな心を持ち、心身ともに健康な子どもを育成」のもと、ここに紹介したもののだけでなく、様々な教育活動を行っています。学校、保護者、地域が協力し合い、児童の学力向上を図っています。



総合文化祭への出展作品 出演者を募集します

10月27日(土)・28日(日)に名和農業者トレーニングセンターで行われます。
伯耆国「大山開山1300年祭」第11回大山町総合文化祭への参加者を募集します。

展示作品

作品 絵画・書道・写真・詩歌・手工芸・菊花・盆栽・生花・山野草など

作品数 1分野につき1人1作品

応募多数の場合は、調整することがありますのでご了承ください。

内容 ①大山部門…「大山」に関する作品

②一般部門…①に属さない作品

※①大山部門はコンテスト形式といたします。



ステージ出演

内容 グループ・サークル活動や集落・自治会の同好会などの活動成果をご披露ください。

発表時間 15分まで(入退場を含む)

募集数 15団体(応募多数の場合は抽選)

【ステージの仕様など】

会場 名和農業者トレーニングセンターアリーナ内特設ステージ(間口10.8m×奥行5.4m)

音響 基本的な機材は事務局で準備します。

舞台スタッフ 総合司会は事務局で対応します。

その他詳細な要項については、町内各公民館に備え付けの募集要項をご覧ください。

留意事項 主催者は、展示作品の搬入・搬出及び展示中に発生した事故や、出演に関して発生した事故についての損害負担・補償等の責は負いません。

経費 出展・出演に必要な経費(交通費・機材運搬費・衣装代など)は出演・出展者の負担となります。

申込資格 大山町内に居住または勤務しておられる方、大山町内の団体・事業所等

申込方法 町内各公民館に備え付けの申込用紙により、お申込みください。

※申込用紙は、大山町ホームページからダウンロードすることができます。

申込先 町内各公民館

申込期限 / 9月11日(火)

問い合わせ先

展示作品に関すること：名和公民館(電話 0859-54-2688)

ステージ出演に関すること：中山公民館(電話 0858-58-2334)

大山学講座

第4回大山学講座

「地蔵を巡り歴史に触れる 尾高道と大山寺編」

大山参りのための古道である尾高道と大山寺周辺の地蔵を巡ります。
*徒歩(約3時間)、雨天決行

◆日時 10月3日(水)

◆集合 中山公民館9時▼名和公民館9時15分▼大山公民館9時30分

◆解散 大山公民館15時30分▼名和公民館15時45分、中山公民館16時

◆講師 金田千義さん(名和公民館サークル名和歴史研究会)

阿部 誠さん(大山町ガイドボランティアの会)

◆内容 各公民館から尾高城跡までバスで移動し、午前中は講師の解説を聞きながら、大山寺まで尾高道の地蔵などを巡ります。昼食の後、午後は大山寺周辺の地蔵などを巡り、バスで大山寺から各公民館へ帰ります。

◆参加費 1,300円

(昼食代・大山宝牛ステーキ丼)

◆申込締切 9月26日(水)

◆定員 24人

「大山町の魅力」を見つめ直してみませんか?



※定員になり次第締め切ります。
◆その他

- ①歩きやすい服装でお越しください。カッパ等雨具の準備もお願いします。
- ②水筒など各自で、水分補給にご注意ください。
- ③9月上旬より各公民館へ募集チラシを配布します。

◆申込み・問い合わせ先
中山公民館

☎08588-58-2334

自然パワーでみんな輝け!

坊領川遊び

大山保育所

大山保育所では、身近な自然で遊ぶ体験を通して強くなやかな身体づくりに取り組んでいます。

7月初旬に「まちづくり大山」の協力で、坊領川の整備をしていただきました。保育所から歩いて5分以内にある川は、子どもたちにとって庭のようなものです。まずは、年長児が小学生と一緒に川遊びをしました。

大山の森が作り出したきれいな水に梅花藻の可憐な花が咲いています。上流に近い場所なので足つけた瞬間「きゃあ冷たい!」「足がしびれる」と声をあげていた子どもたちも、冷



▲滝まで、あと少しだよ! 気をつけて進もうね

たさに慣れ腰まで浸かったり、川の生き物を発見したりして遊びを満喫しました。

翌日は年中組、その次の日には年少組も加わって連日、川遊びをしました。川は少し深いところや流れの速いところがあり、簡単には上流にたどり着きません。経験を積んだ年上の子どもは「手をつないであげるからこわくないよ」と年下の子どもへ手を差し伸べる姿が見られ、異年齢のかかわりもスムーズです。遊びに行くたびに、新たな発見に喜びを感じたり、次はこうしたいという期待につながったりするなど、たくさん自然が教えてくれます。

自然の中で遊ぶということは、危険も必ずともないです。危険だからこそ、さまざまな体験を通して、子どもたちの自ら命を守る力に、そして生きる力につながっていくのではないかと考えます。大人が安全管理を十分に行うことはもちろん、身近な自然に親しみながら学び、心身ともに成長していくことができるような体験活動をしていきたいと考えています。

自立への一助に!

中山公民館通学合宿

7月1日から7日までの1週間、中山小学校の4〜6年生19人が、中山公民館で通学合宿を行いました。

家庭を離れ、地域のボランティアの皆さんに見守られながら生活し、学校へ通う通学合宿では、子どもたちが共同生活を送りながら、炊事・洗濯などの生活体験をしたり、近隣のお宅のお風呂をお借りする「もらい風呂」を経験したりして、自立する心や助け合う心、感謝する心を育むことを目的に実施しています。

今年も、参加者同士の仲がよく、いろいろな場面で子ども同士で声を



▲朝食は毎朝、夕食は3回子どもたちが作りました

掛け合ったり、助け合う姿を見ることができました。そうしているうちに、自分でできることが少しずつ増え、自立した生活を送るきっかけができたと思います。

最後に、この通学合宿ではじめて、社会人となった通学合宿OBが、ボランティアとして参加してくれました。今後このようなOBボランティアが増えてくれることを楽しみにしています。



▲OBのお兄さんが音読を聞いてくれました

川の生き物みつけた!!

大山公民館大山分館

8月2日に大山公民館大山分館が、「わくわくサマーBOOK・坊領川で遊ぼう」を行い、町内各小学校から合わせて19名の参加者がありました。

まず、県土整備局の方から「川の役割」について、鷺見教育長から「坊領川に住む生き物の話」を聞いてから、坊領川に向かいました。

はじめは恐るおそる川に入っていた子どもたちでしたが、魚や虫を追いかけ、胸まで水につかりながら歓声をあげていました。



成人式実行委員を募集します

平成31年1月に成人式を迎える皆さん、式典を自分たちの手で運営してみませんか? 思い出に残る成人式と一緒に作りましょう! 成人式を忘れがたいものにした方、ご参加お待ちしております。

実行委員には、記念写真の際に前列中央に座る特典があります。詳しくは、社会教育課へお問い合わせください。

成人式 平成31年1月3日(木)

13時30分開式

会場 保健福祉センターなわ

◆問い合わせ先

社会教育課生涯学習室

☎0859・54・5212

お詫びと訂正

広報だいせん8月号6ページ掲載「町民グラウンド・ゴルフ大会」の記事に間違いがありました。正しくは開催場所・名和総合運動公園、団体の部の優勝は赤坂チームでした。お詫びして訂正します。

*社会教育課 生涯学習室

陸上競技で 大山町大活躍！

西伯郡郡民体育大会陸上競技の部が、6月16日に名和総合運動公園で行われました。大山中学校3年の井上威吹さんが選手宣誓を行い、大会への意気込みを述べました。

小学生から一般まで多数の選手が参加した今大会。大山町は一般の部で総合優勝、中学生の部でも大山中学校が見事総合優勝を果たしました。

小学男子ボール投げでは舩越 爽さん（大山西小）、中学女子400Mリレーでは大山中学校、一般女子800M（三部）では西村佳哉乃さんがそれぞれ大会新記録を樹立するなど、本町の選手が多くの種目で上位入賞し、総合優勝の原動力となりました。



▲中学2年男子100Mでは1位から6位までを大山町が独占

まちのたから (42) 文化財室通信

シリーズ 「日本遺産」 第16話

今回は第4章のまとめとして、大山まいりに関することを紹介します。

「大山まいり」

大山信仰の拠点である大山寺に参拝することを「大山まいり」と言います。神仏習合の頃、大山寺にまつられていた本尊は、地藏菩薩を本地とする大智明権現と呼ばれた神でした。そのため、大山寺の春の例祭日は地藏の縁日である24日に因み、4月24日でした。この祭りでは、神輿行列（御幸）が行われるため、これを見ようと近隣諸国から人々が大山寺へと集まりました。当初の牛馬市は、春祭りの日に開かれていましたので、この日には牛馬関係者も集いました。

一番人が多く集まるこの日は、鳥取藩でも国境の番所の通行人改めを緩和するなど、特別なはからいがなされるほどでした。

大山まいりをする人々

以前にご紹介した廻国行者や牛馬市に関わる博労、山陽方面の方々の他界信仰など、大山へ訪れる人々は、それぞれに目的や思いを持ってやってきました。



▲豪円山山頂の豪円地藏

豪円僧正と養蚕

江戸時代、弓ヶ浜半島を中心とした地域では、畑作物として綿栽培が盛んでした。綿の種をまく時期が春祭りの頃であるため、農作業の区切りとして「大山まいり」までに種を蒔いてしまおうと、人々は農作業の励みにしていました。

養蚕は、大山寺中興開祖とされる豪円僧正が、蚕の種を持ち帰ってこの地域に広めたと言われています。このため、春祭りには養蚕農家の人々が豪円僧正に感謝と繁栄を願ってお参りしました。昭和の中頃まで、お

参りに来た人が持参して供えた真綿によって豪円地藏が白くなる程だったそうです。

雨乞い祈願

大山の水は霊験があるとされ、雨乞いで大山へ参る人もありました。日照りが続きいよいよ水不足となると、村の代表者が酒の入った樽を担いで大山が上がって大山寺で祈禱を受け、その後、赤松の池で樽酒を池に注ぎ、かわりに池の水を樽いっぱいに入れて帰りました。この樽を地面に降ろすとその場所に雨が降るため、村に帰るまで樽を交代で担いで帰ったと伝わります。

十三詣り・二つ児詣り

子どもが13歳になると、春祭りの日に大山まいりをしたと伝わります。そして土産として、竹の皮に包んだ「大山あめ」を買って帰り、村人に配りました。13歳の年に参詣すると、13回参ったのと同じご利益があると信じられていました。

地域によっては親が背負って大山寺に初参りする「二つ児詣り」など、年齢の位置付けが異なることもありませんが、基本的に子どもが無病息災と健やかな成長を祈る行為でした。

このように人々は、さまざまな理由や想いで大山へやってきました。それは「大山信仰」の多面性を現しているのではないのでしょうか。

（社会教育課 文化財室）



図書館が皆さんの地域にまいります

図書巡回車「てんぐの本屋さん」が毎月1回ずつ以下の地区を回っています。どなたでもご利用できます。リクエストしていただければ、次回にお渡しすることもできます。初めてご利用される方、大歓迎です。

※お盆や祝日と重なる場合は、巡回日を変更していますのでお問い合わせください。

中山地区	第2金曜日	陽だまりの家 (10:00) → はまなす (10:15) → まぶや (10:30)
名和地区	第2火曜日	ル・ソラリオン (9:30) → サンライズ名和 (10:00) → シニアハウス (10:30)
	第3火曜日	玉真園 (9:30) → ケアハウスかずき (10:10) → 寺子屋 (10:50)
大山地区	第2水曜日	あけまの森 (9:35) → 下楨原清水宅前 (10:05) → 中楨原集会所 (10:30)
	第2木曜日	サングレス (12:00) → 片木アルミ (12:20) → ホクコン (12:40) → 平田旧公民館 (13:05) → ばんだの里 (13:30)
	第3水曜日	香取上 (9:30) → 香取下 (9:55)
	第3木曜日	赤松公民館 (9:30) → 大山寺キャラコ前 (10:00)



9月の図書館

8日(土)	おはなし図書館(本館) 11:00~11:30	16日(日)	麦の会のおはなし in 図書館(本館) 11:00~11:30
-------	----------------------------	--------	------------------------------------

図書 の紹介

一般・文学

- ★破滅の王 / 上田 早夕里
- ★宇喜多の楽土 / 木下 昌輝
- ★万引き家族 / 是枝 裕和
- ★ファーストラヴ / 島本 理生
- ★傍流の記者 / 本城 雅人
- ★ののほな通信 / 三浦 しをん
- ★元禄お犬姫 / 諸田 玲子
- ★いずれの日にか国に帰らん / 安野 光雅



その他

- ★大人も楽しい博物館に行こう / 昭文社
- ★ハッピーシニアの参考書 / 河村 都
- ★「官僚とマスコミ」は嘘ばかり / 高橋 洋一

- ★スタンフォードの教授が教える職場のアホと戦わない技術 / ロバート・L・サットン
- ★星空がもっと好きになる / 駒井 仁南子
- ★血管&脳が若返る! 「水煮缶」簡単レシピ / 石原 新菜
- ★おなかにいるときからはじめるべびいケア / 吉田 敦子
- ★大家さんと僕 / 矢部 太郎

児童書・絵本

- ★ざんねんないきもの事典(正) 続 続々 / 今泉 忠明
- ★昆虫の体重測定 / 吉谷 昭憲
- ★日本全国鉄道超完全図鑑 / 山崎 友也
- ★ゆっくりおやすみ、樹の下で / 高橋 源一郎
- ★このあとどうしちゃう / ヨシタケ シンスケ
- ★そうべえときじむな / たじま ゆきひこ
- ★おばけのえんそく / 西平 あかね

「ハンセン病問題から学んだこと 若者たちの声」(2)

今回は^{えいしん}盈進中学高等学校2016年度ヒューマンライツ部部長、高橋和さんの報告の概要です。

ヒューマンライツ部は、部落解放研究部、障がい者問題研究部、在日韓国・朝鮮人問題文化研究部が統合してできたクラブです。「手と手から」中高生として地域や国際社会の平和と人権の環を広げるために貢献する」をテーマに、幅広い人権にかかわる活動に取り組んでいます。

主な活動内容は①東日本大震災の支援と被災者交流、②核廃絶！ヒロシマ・中高生による署名キャンペーン、③ハンセン病問題から学ぶ(岡山県の長島愛生園を中心に23年間の交流学習)、④地域ボランティア、などです。また、これまで「外務省青少年国連視察団」としてニューヨーク国連本部視察、国連関係者との懇談会にも参加した生徒もいます。

〈高橋 和さんの報告〉

私たちの盈進中学高等学校には、中学生を対象に「にんげん学」という授業がある。この授業で「ハンセ

ン病問題から学ぶ」というテーマで、ヒューマンライツ部の高校3年生が中学1年生全員に授業を行う。

高校3年生になった私は、クラブの同級生たちと授業の組み立てを行った。

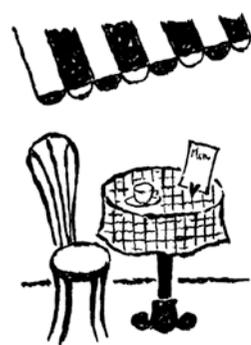
授業は3時間構成、授業の時間に中学生が感想を書いてくれる。その感想を読むと、正しく理解されていない、正しく伝えられていないことに気づき落ち込むことがある。「ハンセン病にかかった人は、かわいそうだと思った。」このような「かわいそう」という他人ごとの感情やその場限りの同情で終わらせないために、私たちはどう伝えるべきか頭を悩ませた。間違った知識や誤解は差別を再生産するからだ。

原点に返って金 泰九さんの言葉をかみしめた。「正しく知って、正しく行動する。ただ知るだけではだめだ。正しく知らなければならぬ。知っていて正しく行動しなければ、自分たちの幸せな社会を築くことが出来ない」。この言葉をもとに、試行

錯誤を重ねながら授業を始めた。重要な事柄は、画用紙に書いて中学1年生全員で読んだ。

そして、授業の最後にはこう伝えた。「無関心を改め、社会の一員としての自覚を持ち、いじめや差別を見抜くこと。過酷な偏見や差別を生きぬいてきた人々から生きる意味を学ぶこと」「かわいそうという他人ごとの感情やその場限りの同情で終わらせるのではなく、そこから自分が社会にどう働きかけることができるか、これからもずっと考え続けよう」。

ヒューマンライツ部の中高生の取り組みに心を打たれました。「正しく知り正しく行動する」。正しく知るとためには学びが必要です。大山町でも人権推進大会、みんなの人権セミナー、小地域懇談会などの研修の場を設けています。機会を捉え参加し、「正しく行動する」ことに繋げていきたいものです。



金 泰九さん

1952年に26歳で長島愛生園に入所。2016年11月19日、90歳で永眠。ヒューマンライツ部と交流。

第4回みんなの人権セミナー

人権セミナー

◆日時 9月11日(火) 19時30分

◆場所 大山町役場大山支所

◆講演

「災害にも強い地域づくり〜顔の見える関係づくりと支え合い活動〜」

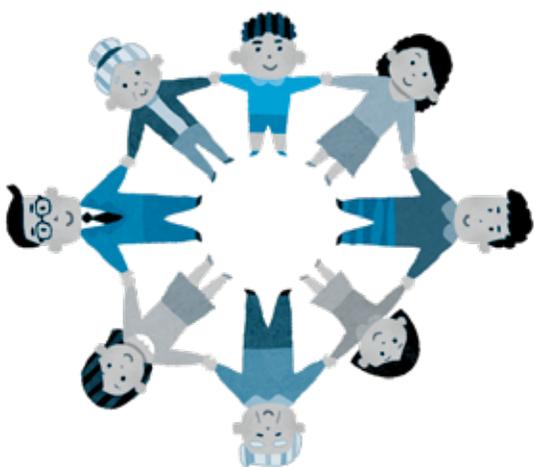
講師 山下 弘彦さん(日野ボランティア・ネットワーク)

◆その他

託児・手話通訳・その他配慮を希望される場合は、人権推進室に申し込んでください。

◆問い合わせ先 福祉介護課 人権推進室(人権交流センター内)

☎ 0859・54・2286
FAX0859・54・2413



第3回「山の日」 記念全国大会 in 鳥取が 開催されました

「山の日」の8月11日に、「山の日」記念全国大会in鳥取」が開催されました。「山の日」は「山に親しみ、山の恩恵に感謝すること」を目的に2016年に制定され、第3回となる今大会は、大山開山1300年の節目の年に鳥取県大山での開催となりました。

大山総合体育館で行われた式典では、自然保護憲章発祥の地である大山から「一木一石運動」の取り組みや、山がもたらす恩恵を再認識するとともに、豊かな自然を次世代に引継ぐ決意を新たにしました。

式典会場隣では「森の恵み感謝祭」が行われ、ステージイベントの他、約60のブースが多くの来場者でにぎわいました。巣箱づくりなどの木工体験や町内団体による飲食ブースで、家族連れなどが、大山が生み出す豊かな自然の恵みを存分に味わいました。



▶大山からの豊かな恵みを届けたいと語る生産者の皆さん

左から
白ネギ農家・三木さん、豪円湯院・那須さん、酪農家・佐藤さん、漁師・中村さん



▶鷺見教育長（左）は大山自然観察会指導員として、大山の楽しさをメッセージに込めて伝えました



▶第4回開催地は山梨県。大会のシンボル「山の日帽」が引き継がれました

平井鳥取県知事から後藤山梨県知事へ（中央）



▶鳥取県警察音楽隊の伴奏で名和小児童が元気よく「大山賛歌」を披露（森の恵み感謝祭）



贈呈式は8月10日にANAクラウンプラザホテル米子で行われ、(株)モンベル辰野勇会長(写真・右)から目録が竹口町長に手渡されました。

熊はもとより、鈴の音で周辺にいる大人にも子どもたちの存在を知らせることができ、不審者対策にも役立つと考えています。

登下校や大山周辺での校外活動をする子どもたちの安心、安全を確保できるようにと、(株)モンベルから熊よけの鈴の寄贈がありました。

この鈴は、2学期に児童・生徒全員に貸与することとしています。

熊はもとより、鈴の音で周辺にいる大人にも子どもたちの存在を知らせることができ、不審者対策にも役立つと考えています。

熊よけ鈴の寄贈
ありがとうございました

大山町ペタンククラブ全国大会へ

第25回鳥取県ペタンク選手権大会兼第33回日本ペタンク選手権大会鳥取県予選大会が、7月1日に行われました。30度以上の猛暑の中、女子の部に出場のだいせん町クラブ名和チーム（法橋登志子さん・石田世利子さん・山根美代子さん）が、激戦の末に優勝し、10月に長崎県で開催される全国大会の出場権を獲得しました。

また、この大会のふれあい大会に出場した名和ジュニアの林原輝さん（大山西小4年）、法橋栄季さん（名和小4年）は、初出場ながら大人のチームを次々と撃破し、第2位の好成績をおさめました。

大山町ペタンク協会（会長：仲川 操）では会員を募集しています。

興味のある方は
大山町教育委員会
社会教育課生涯学習室
（☎0859-54-5212）へ
お問い合わせください。



▶名和ジュニアの林原輝さん（右）、法橋栄季さん（左）

酷暑の夏！鉄人の夏！

第38回全日本トライアスロン生大会が、7月15日に行われました。スイム3キロ、バイク140キロ、ラン42・195キロの過酷なレースに個人の部900人、リレー57組が出場。大山町はバイクコースとなっており、アップダウンが連続するコースで、選手たちが激闘を繰り広げました。

中山農業者トレイニングセンターに設置されたエイドステーションでは、大山陸上に所属する



小学生や保護者、他にも多くの皆さんがボランティアとして活躍。次々にやってくる選手たちに水をかけ、飲み物を手渡して選手の激闘をサポートしました。

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の力を！

第68回「社会を明るくする運動」西伯郡研究大会が、7月11日に大山農村環境改善センターで開かれ、西伯郡内の各町村から約150人が参加しました。

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない社会を築こうとする全国的な運動です。

大会では、学校法人中央高等学園専修学校校長・阪本洋介さんの講演や、西伯更生保護女性会の合唱、大山小学校6年生による「心のふるさと大山に響け 龍神太鼓」の演奏などがあり、地域の皆で力を合わせ、明るい社会づくりに向けて理解を深めました。



▶手話を交え合唱される女性会のみなさん

海をきれいに！

海の日海岸清掃に汗！

7月16日（海の日）に平田・末吉海岸で「海の日海岸清掃」が、御崎漁港周辺で地域自主組織 楽しもな



▲「きれいになったよ」作業終了後に（御崎漁港周辺）



▲ゴミの袋がすぐいっぱい（末吉海岸）

かやま主催の「海岸清掃大作戦」がそれぞれ行われました。

平田・末吉海岸では、約300人が参加し、可燃ごみ・不燃ごみ合計で1,035kgのゴミを回収しました。末吉海岸でのゴミの分別は、まちづくり所子地区会議の委員が担当しました。海岸清掃も4年目となり、分別作業もスムーズに終了することができました。

御崎漁港周辺では、約50人のボランティアが集まり、300kgのゴミを回収し、清掃作業に汗を流しました。

両会場とも、気温が30℃を超える炎天下での作業となりましたが、参加者からは、「自分たちの地域の海岸は自分たちできれいにしたい」といった意見や、「こんなゴミまで海岸にあるのか!」といった驚きの声も聞かれました。参加者はきれいになった海岸を見渡し、充実した笑顔を見せていました。

町では今後も、地域自主組織やまちづくり地区会議と協力して、海岸清掃を実施していく予定です。

普段と違う姿にドキドキ

「子どもも参観日」を実施しました

教育委員会では、子どもたちの最も身近な大人である家族の働く姿に触れ、「働く」ことの大切さを感じるとともに「働く」ことについて家族で話し合う機会を提供する取り組みとして、「子ども参観日」を実施しました。

今回は試行として、一事業者である大山町役場で7月27日・8月17日の2回行い、9名の子どもの参加がありました。

子どもたちは、通勤・朝礼後に、日程等の説明を受け、親の同僚、上

司等と名刺交換をしたり、家族が働く職場の見学をしたり、仕事体験もしました。

参観日に参加した子どもたちからは「お母さんは、毎日朝早く家を出てたくさん仕事をやっています」と思った（小3）、「職場の雰囲気を知ることができてうれしかった」（小6）といった感想がありました。

今後は、今回の試行結果をもとに内容を充実させて町内の企業や事業所等のご協力をいただきながら、「子ども参観日」の取り組みを広げたいと考えています。



平成 29 年度 中山間地域等直接支払制度の 実施状況を公表します

平成 29 年度は、第 4 期対策（平成 27 ～ 31 年度）の 3 年目となり、77 件の集落・個別協定の取り組みに対し、次のとおり交付しました。

各集落協定は、協定参加者の共同の取り組みにより、耕作放棄地の解消と発生防止、多面的機能の増進活動を行いました。

1 協定の概要

平成 29 年度は 75 件の集落協定と 2 件の個別協定が取り組みを行い、その協定面積は 1,644ha、交付金額は 1 億 6,967 万円になりました。

2 農業生産活動等の取り組むべき事項

ア 耕作放棄の防止等の活動（複数選択有）

主な活動内容は、「農地の法面管理」85%、「賃借権設定・農作業の委託」85%

イ 多面的機能を増進する活動（複数選択有）

主な活動内容は、「周辺林地の下草刈」45%、「景観作物の作付け」36%、「緑肥作物の作付」16%、「堆きゆう肥の施肥」14%

3 体制整備の取り組むべき事項

ア 農用地等保全マップの活用（複数選択有）

主な内容は、「農地面、水路・農道等補修・改良」64%、「農作業共同化又は受委託」15%

イ 地域の実情に即した農業生産活動等の継続に向けた活動（複数選択有）

A 要件選択は 3 協定で、「機械・農作業の共同化」33%、「担い手への農地集積」67%、「担い手への作業の委託」33%

B 要件選択はなし

C 要件選択は 71 協定で、「集落ぐるみ型」65%、「組織対応型」27%、「担い手型」14%

【中山間地域等直接支払制度】

農業生産条件の悪い平野の外縁部から山間地（中山間地域）などにおける農業生産の維持と多面的機能の確保を図るために、耕作者に交付金を支払う制度です。

実施状況の公表は、本制度基本方針に基づき行うものです。

◆問い合わせ先 農林水産課 ☎0858-58-6116

専決処分の不承認に伴う措置について（報告）

専決処分を行った「大山町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例」及び「平成 30 年度大山町一般会計補正予算（第 4 号）」について、平成 30 年 7 月 30 日開催の平成 30 年第 7 回大山町議会臨時会において、不承認となりましたので、地方自治法第 179 条第 4 項の規定に基づき、以下のように措置を講じましたので、ご報告いたします。

なお、経過や詳細については公告や本町ホームページに掲載しております。

【改善に向けた取り組み等について】

専決処分の行為が生じた背景には、「機構改革に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について」の議会提案が遅くなり、施行日までに時間的余裕がなかったことが要因として挙げられます。今後は、早期に条例制定議案を議会に上程するように努めてまいります。

また、議会を招集する時間的余裕がなくても、今回の議会の意向を尊重し、臨時会を開催していただくよう要請したいと思います。

今回の提案議案の不承認について、提案者である町長としてこの結果を大変重く受け止め、町民の皆様にご心よりお詫び申し上げます。

今後は、当該責務を踏まえ、適切に対応して参りますので、引き続き町政運営にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



大山町の税金はクレジットカード、 コンビニエンスストアでも納付できます

- 対象税目は、軽自動車税、町県民税、固定資産税、国民健康保険税です。
- 納期限を過ぎた納税通知書は利用できません。納期限を過ぎた場合は、役場窓口か金融機関での納付をお願いします。

クレジットカードでの納付

インターネットの「Yahoo! 公金支払い」で、大山町の税金をいつでも納付できます。スマートフォンからどうぞ。

*利用者にはクレジットカード会社所定のポイントやマイルがたまります。

【利用方法】

手続きはとっても簡単！まずはお手元に納付書とクレジットカードをご用意ください。次にインターネットの「Yahoo! 公金支払い」トップページより大山町を選択します。注意事項などをよくお読みのうえ、納付書に記載されている項目およびクレジットカード情報を入力するだけで、納付手続きが完了します。

*別途クレジット決済手数料がかかります。

【Q & A】

Q：納付書を紛失しました。再発行の納付書でクレジットカード納付ができますか？

A：クレジットカード納付をするためには、確認番号などが必要になります。再発行した納付書では確認番号が記載されないため、クレジットカード納付をすることができません。役場窓口や金融機関にて納付をお願いします。

Q：引落日はいつになりますか？

A：引落日は、クレジットカード会社の会員規約に基づく引落日となり、カード会社により異なります。

Q：利用できる金額の上限額は？

A：カード会社で異なりますので、カード会社にお問い合わせください。



コンビニでの納付

全国のコンビニエンスストアで曜日や時間を気にすることなく24時間いつでも町税を納付できます。

【Q & A】

Q：どこのコンビニエンスストアで納付できますか？

A：セブンイレブン・ポプラ・ローソン・ファミリーマートなど納税通知書裏面の全国の店舗で納付できます。

Q：利用できない納税通知書とはどのようなものですか？

A：次のような納税通知書は、利用することができません。

- 納期限が過ぎたもの
- バーコードの印字がないものまたは、汚損により読み取れないもの
- 金額を訂正したもの
- 一件が30万円を超えるもの

◆問い合わせ先 税務課
☎ 0859-54-5208

混合粗大ごみの受入れをします

ご家庭で不要になった混合粗大ごみの処理を希望される方は、名和クリーンセンターへ直接持ち込んでください。

なお、家庭から出るごみが対象となりますので、**事業所ごみの持ち込みは受け入れしません。**

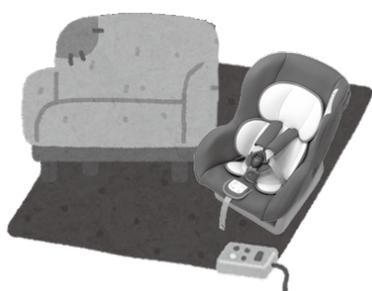
○混合粗大ごみとは

【燃える物と燃えない物が一緒になっていて、自力での分別が困難な粗大ごみ】

例) 電気毛布、電気カーペット、スプリング入りソファ、マット、ジチュエア、オルガン、木製の台付きミシン、ゴルフバッグ、チャイルドシートなど

※ねじ等で接合しており、容易に分解できるものは持ち込みできません。

※係員が混合粗大ごみではないと判断した場合、受け入れできないことがありますので



◆日時
9月9日(日)
9時~12時・13時~15時

◆持ち込み場所
名和クリーンセンター

◆手数料
10kgあたり205円

◆め了承ください。

●当日、混合粗大ごみ以外は受け入れを行っていません。

※手数料は、持ち込み場所において、現金でお支払ください。

◆問い合わせ先

住民課

☎0859・54・5210

大山支所総合窓口室

☎0859・53・3311

中山支所総合窓口室

☎0858・58・6111

◆当日の連絡先

名和クリーンセンター

☎0859・54・5352

鳥取県下水道協会

下水道排水設備工事責任技術者

更新講習があります

鳥取県下水道協会は、排水設備工事の設計、施工等の技能をもった責任技術者の資格更新講習を次のとおり実施します。

◆受講対象者

技術者証の有効期間が平成31年3月31日までの方

◆講習案内配布

8月下旬ごろに、本人宛に案内・申込書を郵送します。

※住所等が変更になっている場合は、変更手続きをお願いします。

◆受付期間

9月12日(水)～10月5日(金)
(土・日・祝日を除く)

◆受付場所

鳥取県内市町村の下水道担当課(日南町を除く)

◆実施日・会場

鳥取県立倉吉体育文化会館
大研修室

◆受講手数料

5,000円

◆問い合わせ先

下水道課
☎0859・54・5204

9月10日は「下水道の日」です

「下水道の日」は、昭和36年から普及率向上のため「全国下水道促進デー」として始まりました。

平成13年に、より親しみのある名称をと、「下水道の日」に変更されました。

日頃から下水道の適正な維持管理を心掛け、生活環境の保全に努めましょう。

はい！消費生活相談窓口です 架空請求詐欺にご注意！

はがき・携帯メールによる
「消費料金・動画などの」請求



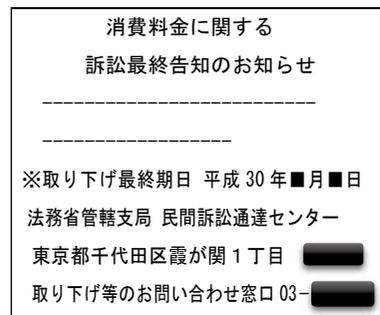
心あたりのない請求！電話をかけないで、無視！！

【はがき】商品名や金額など具体的根拠のない架空請求です。続けて2回届いた、という相談も多く寄せられています。公的機関のような名称を使い、「訴訟」「差押さえ」など、不安をあおり、電話をするように仕向けて、慌てて電話をしてきた人を脅して高額料金を請求します。電話をかけず、無視をしてください。

【携帯電話ショートメール】有名通販サイトを装っています。「未納料金が発生している」「本日中午に連絡ください、連絡なければ法的措置に移行する。」など、不安をあおり、電話をさせ、コンビニでギフト券などの電子マネーを買わせて引き出されます。ギフト券などの電子マネーで未払い料金を支払うことはありえません。お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。

住民課 ☎ 0859-54-5210 (平日) 鳥取県消費生活センター ☎ 0859-34-2648
琴浦大山警察署 ☎ 0858-49-8110

《はがきの例》



大山恵みの里だより vol.123

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎ 0859-54-6600

道の駅 自慢の逸品 (その3)

大山町産原料で作ったオリジナル人気商品のご紹介、今回は『大山沖サザエの混ぜご飯の素』です。

大山町はサザエの水揚げ量が、県下でもトップクラスであることをご存知ですか？大山から流れ込むミネラルたっぷりの水が海藻を育み、その海藻を食べて美味しいサザエが育ちます。「サザエご飯」は地元の方にはおなじみの味ですが、県東部ではめずらしいようです。



大山恵みの里の『サザエご飯の素』は、大山町の漁師さんが素潜りで獲った新鮮サザ

エを使用しています。どなたでも簡単にサザエご飯が楽しめるよう、レトルトパックになっています。焚きたてご飯に混ぜるだけでもOKですし、一緒に炊き込めばより一層おいしく召し上がれます。

ご自宅用に、また贈り物としても喜ばれる逸品を、ぜひどうぞ。

おいしい梨は道の駅で

梨のシーズンがやってきました。道の駅では例年通り、「二十世紀」「新甘泉」「秋栄」などなど、さまざま。また大山町のおいしい梨を、ご家庭用・進物用など豊富に取り揃えて販売します。道の駅から宅配便で送ることもできます。大山恵みの里ホームページでネット通販も行っております。どうぞご利用ください。

道の駅スタッフ募集

○食堂パート職員
原則週5日・1日4～6時間勤務。月間80～100時間程度(社会保険なし)。詳細は、左記担当へお問い合わせください。
※定員充足次第メ切ります

申込み・問い合わせ先

大山恵みの里公社(金田・直通)
☎ 0800-2900-6744

防衛大学校学生・自衛官候補生募集

平成30年度自衛官採用試験が行われます。

☆防衛大学校学生

- ◆年齢 平成31年4月1日現在 18歳以上21歳未満の男女
- ◆受付期間 9月5日(水)～9月28日(金)
- ◆試験日 (二次試験) 11月28日(水)
(二次試験) 平成31年1月25日(金)

☆自衛官候補生

- ◆年齢 平成31年4月1日現在 18歳以上27歳未満の男女
- ◆受付期間 9月1日(土)～11月9日(金)
- ◆試験日 11月17日(土)

☆身分・待遇

- ・特別職国家公務員
- ・賞与 期末勤勉手当 年2回
- ・昇給 年1回
- ・勤務や職種に応じて各種手当が充実。各種保険、年金制度が充実

*平成31年3月高等学校卒業予定者の試験は、9月16日以降に行われます。



◆問い合わせ先

総務課
自衛隊米子地域事務所
☎0859・54・2501
☎0859・33・2440

無料法律相談会

◆日時 9月14日(金)

18時～20時

※前日までに要予約

◆場所

米子コンベンションセンター第1会議室

◆内容

相続・遺言、不動産・商業登記、成年後見、借金・多重債務など身の回りの法律相談

◆問い合わせ先

鳥取県司法書士会

☎0857-24-7024

なんでも相談会

高齢の方や障がいのある方ご本人・ご家族や、介護をしている方の困りごとについてのご相談を、弁護士・司法書士・社会福祉士が無料でお受けします。相続や成年後見制度、介護保険や差別待遇のことなどなんでもご相談ください。町内施設等で支援を行っている専門職の方もぜひお越しください。

※ご希望の方は事前に福祉介護課へお申込みください。

◆日時 9月28日(金) 13時～15時

◆場所 保健福祉センターなわ

◆問い合わせ先

福祉介護課
☎0859・54・5207
FAX 0859・54・5087
西部後見サポートセンターうえるかむ
☎0859・21・5092

平成30年住宅・土地

統計調査にご協力ください

5年ごとに行う住宅・土地統計調査の結果は、居住環境の改善、耐震や防火を中心とした都市計画の策定などに幅広く利用されています。

ます。

調査は10月1日(月)現在で実施し、対象は無作為に選ばれた県内約1万7千世帯です。

※調査員が、9月下旬に訪問します。

◆問い合わせ先

健康対策課
☎0859・54・5201

健康に関する住民アンケートにご協力ください

本町では、昨年度に引き続き筑波大学(株)カーブスジャパンと共同で、アンケート調査を行います。

これは、平成27年度から5年間のアンケート調査で、町やカーブス大山町健康センターの取り組みが、町民の健康意識等にもたらす効果について検証するものです。

対象は無作為に抽出した40歳以上の1,100名です。以前アンケートに回答いただいた方も対象となる場合があります。対象者には9月下旬にアンケート用紙を送付しますので、趣旨をご理解のうえ、ご回答いただきますようお願いいたします。

◆問い合わせ先

健康対策課

☎0859・54・5206

9月12日は「とっとり県民の日」

鳥取県の誕生日です！

鳥取県が誕生した明治14年9月12日にちなんで、平成10年に「とっとり県民の日」が制定されました。

「とっとり県民の日」を定めた条例では、この日は「県民がふるさとについて理解と関心を深めるとともに、ふるさとを愛する心を育て、もって自信と誇りの持てる鳥取県を力を合わせて築き上げることを期する日」とされています。

ぜひ、鳥取県の誕生日を覚えてください。この機会に一人ひとりがふるさとを見つめなおしてみましょう。

大山チャンネル 9月の主な放送内容

(6:00 / 9:00 / 12:00 / 15:00 / 18:00 / 21:00 / 24:00)

※初回のみ12時スタート
大山チャンネルはデジタル113chをご覧ください。

9 / 11 ~

◆「あの先生がガチンコトーク！ 熱血先生会議」

大山町の小学校と中学校で教鞭をとる“熱血先生”がスタジオに集結。

理想の教師像や教師を目指したきっかけ、教育信条など、生徒や保護者が知らない先生の素顔や熱い思いを、ざっくばらんに語り合います！

9 / 1 ~、9 / 21

◆「PICK UP だいせん」

町のニュース、地域の話、大山町の知られざる姿に迫る特集企画など、独自の取材と視点で大山町の“いま”をお伝えします。

《住民サポーター大募集》

日本一の超住民参加型テレビを目指す大山チャンネルでは、ナレーター、レポーター、撮影、デザイン、企画づくりなど、テレビのさまざまな仕事を町民のみなさんに協力してもらいながら番組を制作しています。(協力費あり)

特技や趣味を“しごと”にしてみたい方、テレビの仕事に興味のある方、番組づくりを通して新たな仲間を作りたい方、まずは、お気軽にご連絡ください。

◆連絡先

アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス
☎0858-58-2318

月1回中山温泉で映画を観ませんか？

◆9月上映作品

「湯を沸かすほどの熱い愛」



かし、父が1年前にふらっと出奔し
銭湯は休業状態。母・双葉は、
持ち前の明るさと強さで、パ
トをしながら、娘を育てていた。
そんなある日、突然、双葉は
余命わずかという宣告を受ける。
その日から彼女は、「絶対にやっ
ておくべきこと」を決め、実行
していく。

出演：宮沢りえ、杉咲花、オダギ

リジョー、松坂桃李 ほか

※バリアフリー日本語字幕付

◆日時 9月22日(土) 10時/14時/

18時半 3回上映

◆料金 大人 800円

中学生以下 500円

未就学児 無料

◆場所 中山温泉生活想像館

わくわくホール

◆問い合わせ先 中山温泉
☎0858-49-3330

主催：ええがな大山実行委員会

後援：大山町、大山町教育委員会



◆なかやま温泉
☎ 0858-49-3330

こんにちは。なかやま温泉ゆー
ゆー倶楽部ナスパルです。
まだまだ、暑い日が続いています
が体調はいかがですか。仕事の疲れ
や運動で汗をかいた後は、美肌効
果の高い中山温泉へ。心もからだも
リフレッシュさせましょう。

＊9月イベント情報＊

第6回中山温泉感謝祭&

第4回楽しもなかやままつり

◆日時 9月2日(日)
10時～14時

◆場所 中山温泉駐車場

日ごろのご愛顧ありがとうございます。
今年も中山温泉感謝祭を
開きます。今回は楽しもなかやま、
やらいや逢坂、きばらいや上中山
の3地区の地域自主組織の皆さん
と一緒にまつりを盛り上げ、楽し
みます。

また、昨年好評を博した「米子

ウインドオーケストラ」を始め、
うたのお兄さん「でこぼこ」、大山
町・米子市内中心のメンバーでの
ダンスグループ「Dive」ダンススタ
イル」、ベンチャーズや歌謡曲バン
ド「クレージ16(シックス)」の
皆さんのステージもあります。

9月2日は、なかやま温泉感謝
祭へおでかけください。(小雨決行)
*なお、当日は駐車場の規制があ
ります。ご理解とご協力をお願
いします。



◆毎月26日は「お風呂の日」です。

抽選会で、ラッキーな方には入
浴券が当たります！

【ご利用案内】

営業時間…10時～21時
休館日…第2・第4月曜日
入浴料金…大人430円
小人210円

公証週間休日法律相談

◆日時 10月6日(土)
9時～16時

◆場所 米子公証役場

(米子市加茂町2丁目1-13)

◆内容 公正証書作成にかかる遺言、
任意後見、離婚(慰謝料・養育費)
など

※予約制です。相談は無料で秘密は厳
守されます。

◆問い合わせ先 米子公証役場
☎ 0859・32・3399

編集後記

7月に発生した西日本豪雨災害。
あまりの甚大な被害に心が痛みま
す。近年、非常に激しい雨が局地的
に降る豪雨によって河川の氾濫、道
路や住宅の浸水、水没といった被害
が発生しています。

これから本格的な台風シーズンを
迎えます。9月以降に発生する台風
は、上陸しなくても秋雨前線を活発
にして大雨を降らせることがあるの
で特に注意が必要です。万が一の危
険を回避するためにも、ご家庭の備
えをもつ一度見直してみませんか。

(C)(C)



大山町広報9月号

◆発行：大山町役場

◆編集：総務課

※eメール

soumu@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-2702

大山町ホームページ <https://www.daisen.jp/>

◆印刷：東京印刷株式会社

私たちのまち (8月1日現在)

○人口；16,408人(-28)

男：7,918人(-4)

女：8,490人(-24)

○世帯数；5,707世帯(-9)

今月の税・保険料

国民健康保険税(4期)

納期限 **10月1日(月)**

※期限までに納めましょう